

南部町の生き物たちからのメッセージ

良きバランスと折り合いを考える

日時：令和8年3月7日（土） 10：30～

会場：複合施設キナルなんぶ（南部町法勝寺341）

【多目的ルーム】10：30～12：00

発表

○40年間の法勝寺川水生生物調査

法勝寺中学校科学部 細村彩斗さん・前谷春瑠さん

○オオサンショウウオ活動報告

なんぶハンザキ調査隊 足羽穂高さん

○自然は付加価値（かせぐ力）になるのか？

（一社）里山生物多様性プロジェクト 野口浩二さん

○なぜ重要里地里山に指定されたの？

もりまきフィールドネットワーク 桐原真希さん

展示

10：30～15：00

- ミナミアカヒレタビラ特別展示
- ブッポウソウ関連展示
- サンインサンショウウオ生体展示 他

販売

12：30～15：00

- 農家の庭先パン屋さん
- はちみつやかモン
- ノームの糸車

体験

12：30～15：00

- 里山移動博物館
- 生き物ぬいぐるみふれあいコーナー
- クイズラリー
（キナルガチャが回せるよ）

研究発表

キナルなんぶ事務所前

- 米子東高校
- 米子工業高校の
生徒さんの研究展示

キナルなんぶでたのしいことが
いっぱいだよ！

主催 南部町

協力 法勝寺中学校、なんぶハンザキ調査隊、（一社）里山生物多様性プロジェクト、もりまきフィールドネットワーク、伯耆のタビラをまもる会、NPO法人日本野鳥の会鳥取県支部、とっとり・なんぶ手自然ネットワーク

お問合せ 未来を創る課 0859- 46-0870